

じりつ そうそう 豊かな心

私らしく生きる



野比だより

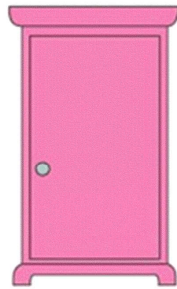
横須賀市立野比中学校

平成31年(2019年)2月7日(木) NO. 61

保護者の方と一緒に読みましょう

さあ～みんなに考えてほしい

左のドアの向こう側には、とても大切なものが保管されている。その大切なものを勝手に見られないためにしたい。さて、君だったらどうしますか。



- ①番人を置く
- ②鍵をかける
- ③紙のお札で封をする

開けたら、紙が破れてすぐ分かる

君は何番を選びましたか。その理由を簡単に書いてみて下さい。

--	--

何でこのような問題を出すのか不思議に思う人が多いと思います。この時期に、3年生には申し訳ないけど、野比中の問題として考えてほしい。

実は、ジャージの下に「見えないからいいや～」という考えなのか、「黒いアンダーシャツ」や「認められていないセーター」を着ている人がいると、先生の耳に入った。また、「登校途中に携帯電話を使っている人がいる」なんて噂もある。

みんなはどう思うだろうか。

例えば、ジャージ登校にしているのは、君たちが「自分の体調や活動」を自分で考え、自分で判断できるようにしているからです。冬になれば、制服登校が増えますし、暑い時期になればジャージ登校が増える…のは当たり前ですね。また、今年からは、ジャージの(上着の)下にセーターを着ることも認めています。これも君たちの健康を考えて判断した内容ですね。

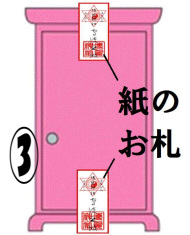
野比中学校の学校目標に「じりつ」という言葉があります。

二つの意味があって、漢字で言うと「自立」「自律」です。自立は、「今日は、制服にするか、ジャージ登校にするか…どうしよう?」と考え、天候や体調を考え、**自分で判断し行動する力**です。

心に鍵を

自律は、「昨日、買ってもらったセーターは、学校では認められていないけど、分からないから着ていこう!…と思ったけど、やっぱりダメなことを破る自分が嫌だなあ～だからやめよう」「カバンに隠していればスマホを持っていてもいいや…でも自分だけ好きなことをするなんて～やめた!」と思える(自らを律する)力です。

日本は昔、実際に「開けたらすぐ分かるように紙の札を貼る」ということをしていたのです。なんと、学校の一番大切な金庫にも貼られていたのを今でも覚えています。



紙の札だから、開けるために力も技術も不要です。ただ、「本当に開けてもいいのですね…」と心に残っているのだと思っていました。

まさに「心に鍵をかける」のです。

学校の先生は「番人」ではありませんし、みなさんに鍵をかけることもしません。だから、みなさんをお願いします。ルールやマナーは、すでにみなさんは十分知っているはず。だからもう一度、自分自身を…、そしてクラス・学年を見直してみたいのです。

その心の隙間は、きっと様々なところに表れてしまいます。「部活で厳しい練習は…手を抜いちゃおう」とか、「誰もいないから、テスト勉強は後回しで…ゲームでも」となってしまう。部活や勉強(の結果)は正直です。

さあ～もうあと少しで、次のステージに君たちも先生も進むよ。Fight !!

志願変更終わる＝志願先が決定した！！

志願先が決定した。もちろん、若干名の「進路変更」が毎年いて、「試験会場に空席がありましたよ」なんて話も出る。だから最終的な倍率は、当日の欠席者・辞退者も出るため、共通選抜後に県教委が発表することになっています。

志願先の決定には、通学費や授業料があるから、保護者に相談して応援してもらわなければならない。だけど、最後はやっぱり君自身が選んだんだよ。

願書を書いたのも出願したのも君だ!

だから**その選択をした自分を信じ続けること**だ。

【全日制】 2月7日新聞発表より(2017,2018 は、県教委より)

学校名	科(コース等)	募集定員	2/6 現在	競争倍率	2018	2017
県立横浜翠嵐	普通科	358	758	2.12	2.09	1.82
県立柏陽	普通科	318	469	1.47	1.32	1.48
県立横浜南陵	普通科	278	300	1.08	1.24	1.05
県立緑ヶ丘	普通科	278	492	1.77	1.62	1.59
県立湘南	普通科	358	617	1.72	1.49	1.33
県立氷取沢	普通科	358	385	1.08	1.25	1.23
県立横須賀	普通科	318	348	1.25	1.16	1.26
県立横須賀大津	普通科	278	400	1.26	1.15	1.20
県立追浜	普通科	278	338	1.22	1.15	1.26
県立津久井浜	普通科	238	256	1.08	1.17	1.14
県立逗子	普通科	278	285	1.03	1.05	1.15
県立逗葉	普通科	318	391	1.23	1.33	1.20
県立釜利谷	普通科	278	270	1.13	0.93	0.95
県立大楠	普通科	118	141	1.19	0.82	0.88
県立横浜国際	国際科	138	190	1.38	1.49	1.38
	バカロレア科	20	25	1.25	—	—
横浜市立金沢	普通科(外30%以内)	318	476	1.50	1.15	1.48

学校名	科(コース等)	募集定員	2/6 現在	競争倍率	2018	2017
横浜市立横浜サイエンスフロンティア	理数	238	315	1.32	1.57	1.50
県立横浜商業	商業科	199	242	1.22	1.33	1.07
	スポーツマネジメント	39	73	1.87	1.74	1.26
県立横須賀工業	機械科	78	84	1.08	1.09	1.12
	電気科	78	78	1.00	1.12	1.23
	化学科	78	79	1.01	1.05	1.00
県立神奈川工業	機械科	78	86	1.10	1.09	0.97
	建設科	78	93	1.19	1.03	1.06
	電気科	118	131	1.11	1.18	0.94
	デザイン科	39	41	1.05	1.13	1.23
県立海洋科学	一般コース	118	95	0.81	0.81	0.90
	船舶運航コース	39	48	1.23	1.28	1.36
県立横須賀明光	福祉科	78	80	1.03	1.12	1.05
県立三浦初声	普通科	198	211	1.07	0.93	1.06
	都市農業	39	38	0.97	0.90	0.80
県立横浜桜陽	普通科	270	304	1.13	1.02	1.12
県立金沢総合	総合学科	278	335	1.21	1.27	1.16
横須賀市立横須賀総合	総合学科	320	442	1.38	1.23	1.22

【定時制】

学校名	科等	募集定員	共通選抜	2/8 現在	競争倍率	2018	2017
横浜明朋	普通科午前	117	140	121	0.86	0.84	1.24
	普通科午後	117	140	76	0.58	0.84	0.67
横浜市立横浜総合 (学区外 8%)	総合学科Ⅰ	144	144	172	1.19	1.35	1.35
	総合学科Ⅱ	108	108	128	1.19	1.24	1.24
	総合学科Ⅲ	108	108	57	0.53	0.67	0.67
県立横須賀	普通科	70	56	7	0.16	0.30	0.32
県立追浜	普通科	70	56	13	0.23	0.16	0.18
横須賀市立横須賀総合	普通科	70	56	70	1.25	1.07	1.14

3年生のみなさんへ 最後はやっぱり気持ちか〜

入試は誰もが緊張します。人によっては、極度の緊張から「頭が真っ白になった〜」という人もいます。だから、緊張するものだと思って備えてほしいのです。一番最悪なのが、テスト問題の解いていく順番を間違えることです。

問題を読んで、時には「(解法が)閃(ひらめ)かない」という状況になります。その時は勇気を持って「次の問題に進む」のです。時間が無くなってくると人は焦りミスを起こします。

2年で1/3が決定される!

調査書に記載される学習の記録

昨年も書いたのですが、2年生は、「1/3が決定される!」の意味はわかっていますよね。もちろん、2月20日(水)から始まる「定期テストⅣ」だけで成績が決まるわけではない。日常の授業の姿勢や提出物・単元テストといったものが重要となる。しかし中学校では、定期テストが占める割合は大きい。だからこそ、1年間の学習総まとめとして定期テストⅣに備え、臨んでほしいと願っている。

そして1年生も、中学校の定期テストは4回目となる。自分なりの学習方法が**確立**できていなくてはならない時期です。家庭学習計画はできていますか。

もしかしたら、まだ中学校での「勉強の仕方が分からないから〜」なんていう人がいるかもしれません。そんなときは、担任の先生や教科の先生に積極的に相談してください。

解決の糸口がつかめるかもしれないよ!

でも、中学校の学習の基本は「反復繰り返し=暗記」と言われています。ただし、何を「暗記」するかは、教科担任の先生が詳しいので聞いてほしい。

例えば、「歴史」では、大まかな歴史の流れを掴むことの方が大事だと聞きます。先生が中学校の時は、歴史が大好きだったので「年表」を作り、それに重要なことを書き込んでいく...という学習をしていました。仲間同士で、**勉強方法の情報交換**を試してみるのもひとつでしょう。

調査書に記載される学習の記録の内容

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	技家	体育	英語	小計	合計
2年											満点は何点
3年										×2	

天声人語

「インナーピース」。直訳すれば「内側の平和」だが、語感としてはむしろ「平常心」に近いだろう。テニスの大坂なおみ選手が口にした言葉である。心が穏やかなときに、いいプレイができるのだという▼「どうしたら、いつもそんな状態になれるのか、学ぼうとしているんです」。メルボルンで開かれた全豪オープン女子シングルス。大坂選手は大会の途中では悔しさのあまり、ラケットを投げる場面があった。一方で、くるりと後ろを向いて気持ちを立て直す瞬間もあった▼心の成長と、技の成長。それが同時に進むさまを見せてくれた大会であった。全米オープンに続く制覇である。世界ランキング1位ののぼりつめるという快挙もなしとげた▼きのうの夕方からの決勝戦では、テレビの前で大坂選手と一緒にこぶしを握りしめた方も多かっただろう。タイブレークを制した1セット目。集中力が途切れかけた2セット目。あわや涙かと思われた場面にも、はらはらした▼2014年には、世界ランキング406位の少女だった。恵まれた体格。ずば抜けた身体能力。そんな才能も、心を磨くことなしには十分に発揮できない。テニスでなくとも、スポーツでなくとも、通じる真理である▼「自分のメンタルは3歳児並み」。そう語っていた大坂選手が、4歳になったとおどける場面も大会中があった。精神面で成人したと彼女が言うとき、一体どれだけの強くなっているのだろう。成長物語から、まだまだ目が離せない。

だから問題を読み、重要なところをアンダーライン(マーカーを使用することも可: 志願の手引き p.6)を引いておくにしておくのです。そして、再び取り組んだときに、先ほどは閃かなかった問題も、スムーズに解けるときのがあるのです。そして一番やってはいけないことは、マークシートの「無記入」です。「無記入」のままでは、正解の確率は0%ですよ。

大阪選手のレベルでも極度の緊張とストレスがかかるのですから、私たちが、緊張することは当たり前です。私立の併願をする人は予行練習ですから、緊張を味わい、精一杯、問題と格闘してきましょう。そして、来週に向けて、この3連休を使って生活スタイルは元に戻しましょうね。